

(参考)平成28年度山口県食の安心モニター概要(第3回定期報告)

1 期間

平成28年10月1日～12月31日

2 モニター結果

(1) モニタリング店舗数

業 態	店舗数
デパート	4
スーパー	126
コンビニエンスストア	6
食料品専門店	9
その他	13
計	158

(2) 食品表示等の確認回数

延べ 1131 回

(3) 食品表示及び衛生管理の評価(店舗数)

評価	食品表示				衛生管理
	農産物	畜産物	水産物	加工品	
A	78	97	90	94	82
B	67	43	49	57	73
C	3	0	0	0	2
D	0	0	1	0	0
計	148	140	140	151	157

評価の内容

	食品表示	衛生管理
A	適正な表示が行われている(100%)	良好に保たれている
B	概ね適正な表示が行われている(99%～80%)	概ね良好に保たれている
C	不適正な表示が目立つ(79%～50%)	不適切な管理が目立つ
D	半分以上に適正な表示が行われていない(50%未満)	適切に管理されていない

(4) 疑義通報等

40 件

主な通報の内容

○表示に関すること

- ・ 見切り品コーナーの野菜に表示がなかった
- ・ 割引シールが商品の表示の上に貼ってあり、表示が見えなかった
- ・ レモンの原産地、防ばい剤表示欠落

○衛生管理に関すること

- ・ 賞味期限間近の商品の中に、期限が切れているものがあつた
- ・ 見切り品の冷蔵食品が冷蔵ケースの外に置かれていた
- ・ 年末年始期間中、冷蔵ケースが汚れが目立った
- ・ 冷蔵ケースのロードラインが分からないほど商品が山積みされている

3 報告に基づく対応

管轄の保健所等が事実を確認し、必要な指導を行った。